



2026年3月号
ミアヘルサ保育園
ゆらりん豊洲フロント
看護師 石黒

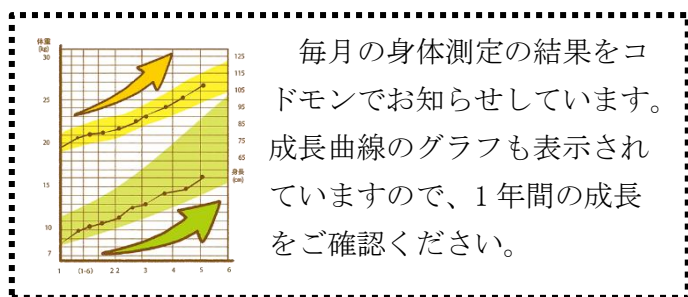
寒さが和らぎ、春の気配を感じられる日が増えてきました。季節の変わり目は自律神経が乱れやすくなり、大人も子どもも体調を崩しやすくなります。食事や睡眠のリズムなどを整えて過ごしていきましょう。

2月の感染症

*インフルエンザ・・・3名

年明けからインフルエンザB型の感染が近隣でも増え始め、2月中も流行が続いていました。

★今年度も発熱など体調不良時の対応やお迎えなど、ご協力頂き有難うございました。



3月1日から7日は

「子ども予防接種週間」です。

母子手帳を見直して、未接種が無いか確認してみましょう。

3月中旬より進級に向けて、予防接種ページのコピーの提出をお願いする予定です。



らっこ組は園でもうがいの練習を始めていく予定です。お家でもやってみましょう。

- ① まずブクブクうがいで、口の中をゆすぐす
- ② 次にガラガラうがいで、のどの奥についた菌を洗い流しましょう



3月の定期健診(いくら組)は

27日(金) 14:30～です

📅 3月3日は耳の日 📅

小学校入学までに、約60～70%の子どもが1度はかかるといわれているのが「中耳炎」です。特に3歳以下に多いといわれます。

理由①子どもの耳管は大人に比べて太く、短く、角度が水平に近い。

耳管は鼻の奥とつながっているので、簡単に鼻・のどのウイルス等が「中耳」に入ってしまう。

理由②全身の抵抗力や鼻・のどの粘膜の抵抗力が未熟で風邪をひきやすい。

理由③鼻水を上手くかめず、鼻水をすすってしまったたり、ばい菌が耳に行かないよう片方ずつ静かにかむことが難しい。

中耳炎の症状は、耳の痛み、発熱、耳だれ、耳がつまった感じなどです。痛みを訴えられず、機嫌が悪くぐずったり、指を耳の穴に入れる仕草が見られることもあります。

症状が良くなっても、抗生剤の服用など自己判断で中断せず、耳鼻咽喉科で完全に治ったといわれるまで、治療を続けることが重要です。

